

第 18 回カルチェ杯争奪小学校対抗軟式野球大会

◆ 大会日 令和 3 年 7 月 10 日 (土)・ 7 月 11 日 (日)
予備日 7 月 17 日 (土)

◆ 雨天時は午前 5 時時点で判断いたします
各チームの責任者は峰村大会長までお問合せください

◆ 場 所 犀川第 2 B グランド (日赤南河川敷)
 プラカード持参

◆ 集合時間 **7 : 3 0**

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1) 選手整列 | |
| 2) 開会のことば | |
| 3) 大会長あいさつ (大会長 峰村憲一) | 大 会 長 : 峰村 憲一 |
| 4) 優勝カップ返還 (芹田小学校) | 大会実行委員長 : 小林 秀樹 |
| 5) 準優勝カップ返還 (裾花・山王小学校) | 大会副実行委員長 : 小林 多美枝 |
| 6) 第 3 位トロフィー返還 (安茂里松ヶ丘小学校) | |
| 7) 最優秀監督賞 返還 (芹田小学校 木村敏宏監督) | |
| 8) 注意事項 | |
| 9) 賞品の披露 | |
| 10) 選手宣誓 (古牧小学校 主将: 塚田 啓佑) | |
| 11) 閉会のことば | |

主 催: **峰村 憲一**

協 賛:

We Love Baseball
SKY BATTING

長野スカイバッティングセンター

〒380-0928 長野市若里7-3-8

☎ 026-227-3833

ΔPINAΔ

長野村山店

〒381-0011 長野市村山502-1

☎ 026-295-9911

連 絡 : 長野市三輪7-5-16 ラフォーレカルチェビル

FAX 026-233-3220 (携帯 090-7638-8588)

試合上のルール及び運営事項・その他

1. 競技規則

特別規則の他は全日本軟式野球連盟規則に拠る

2. 参加資格

- (1) 原則として地域の通学区を重視し編成された小学校のチームとする (学年制限はありません)
- (2) リトル&ボーイズの登録者は出場できません
- (3) ベンチ入りは監督のほかに指導者2名以内、選手は20名以内・スコアラー1名以内とする

3. 競技方法

- (1) トーナメント方式に依る
- (2) 投手は、1日7イニングまでの投球に限定する(1イニング1球でも1イニングとする)
- (3) 試合は5回または1時間とし、10分前には次のイニングに入らない
または、グラウンド責任者および主審の判断により区切りの良い所で終了する事もあります
- (4) 決勝戦は7回または1時間15分とし、10分前には次のイニングに入らない
- (5) 前項(3)により試合が点差の無い場合は、9人の抽選により決定する
- (6) 雨天等で、試合続行が不可能な場合は、3回終了時点で成立したものとする
- (7) 今大会は、外野への打球は原則としてフリーとする
- (8) ピッチャーマウンドまでの長さは、通常16mですが、4年生以下に限り14mでも良い

4. その他

- (1) 次の試合のチーム代表者は、携帯電話を持参のうえ バックネット付近で待機する
- (2) 試合開始時間の 10分前にベンチ裏に集合する
- (3) 試合開始時間前であっても 監督さんの了解が得られれば 試合開始時間を早めても良い
特に 天候不順時は早めてください
- (4) ベンチは組合せの若い番号が1塁側とする
- (5) 競技場のルールは、その主審の責任による
- (6) (主)印は、主審のみ専門審判員が行う
- (7) グラウンド整備では、試合を行ったチームで 次の試合の為の整備をして下さい
尚、ライン引きは、グラウンド責任者チームで行う
- (8) 準決勝・決勝のグラウンド作りは、4チームで作ってください
- (9) 試合の組合せにより、審判を2回3回とお願いするチームもありますが、何卒ご理解・ご協力をお願い致します
- (10) 第一試合は開始30分前、第二試合以降は、前試合の2回終了時にバックネット裏にて、メンバー表を交換し攻守を決定する。その際、試合球2ヶを提出する(ニューボール)
決勝戦は、第二試合終了後に行う
- (11) 試合球は、全日本軟式野球連盟公認 J号球を使用する事
- (12) 審判は15分前にはバックネット付近に集合する。 尚、欠席の場合は、そのチームを失格とする
- (13) 次の試合のバッテリーは、試合開始より40分が経過した時点より、ファールグラウンドにて投球練習を行って良い事とする
- (14) 試合中は、走者・打者・次打者・塁コーチは、ヘルメットを着用する事
- (15) 試合中の抗議は、監督又は主将に限る (原則としてしない事)

- (16) 試合中のファウルボールはベンチ側にて取りに行く
- (17) 万一出場できなくなった場合は、至急大会長に報告する
尚、出場できなくなったチームの対戦相手を勝ち上がりチームとする
- (18) 雷が発生した場合には、状況によって木製バットを使用することがあるので、各チーム木製バット（一本）を用意すること
- (19) 競技中の怪我については、グラウンド内外を問わず万が一病気・負傷などがあった場合、主催者はその責任を負わない よって、スポーツ傷害保険に加入するものとする
尚、応急手当として、救急箱を持参する事
- (20) ベンチ及び応援席からの選手又は審判に対する野次等は厳禁しますので、各チームの責任者は、事前の指示を徹底して下さい
- (21) ベンチ入りの監督・コーチのサングラスは禁止する
- (22) 塁審は、サングラス・半ズボン・サンダルを禁止とする 必ず野球帽・トレーナー（同等）を着用し、審判にふさわしい服装をすること
- (23) 試合中ベンチでの喫煙は禁止します
- (24) ゴミ等はお持ち帰りください
- (25) 前回の優勝・準優勝・3位のチームは、優勝旗・カップ・トロフィー等を必ず開会式にお持ちください
(尚、優勝旗・カップ・トロフィー等の箱のみは、当日あらかじめ本部に持参してください)
- (26) 「ユニホーム」は、統一しなくても良いが、背番号はダブらせないでください

- * 各チームの皆さんは、大会中はグラウンド内外にかかわらず飲酒を禁じます
- * 大会中は、監督・保護者会長は携帯電話のスイッチをONにしておいて下さい

5. 表 彰

	チ ャ ム 表 彰	個 人 表 彰
優 勝 :	優勝旗 優勝カップ・賞状 副賞 (マルエス J 号球 1/2 ダース)	最優秀選手賞 (名誉顧問: 町田伍一郎氏より贈呈)
準優勝 :	準優勝カップ・賞状 副賞 (マルエス J 号球 1/2 ダース)	優秀選手賞 (大会長: 峰村憲一氏より贈呈)
3 位 :	第3位トロフィー・賞状 副賞 (マルエス J 号球 1/2 ダース)	優秀選手賞 (大会長: 峰村憲一氏より贈呈)

EDH 制(10 人打者制)について

1	守備を行う 9 人に加えて 1 人攻撃のみ参加するメンバーの合わせて 10 人で攻撃を行う制度 メンバーが 10 人以上いる場合に、1 人でも多くのメンバーで野球を楽しむために、カルチェ杯の全ての試合において本制度を採用いたします
2	EDH の選手は攻撃時のみ 10 人目の選手として出場出来ます なお、EDH 制の採用はチームの自由とするが、採用する場合は、オーダー交換時に宣告しなければならない
3	EDH の選手が守備につく場合、別に EDH 選手を指名し、選手交代若しくは、守備位置交替を告げなければなりません
4	一度守備から退いた EDH の選手は、その試合において守備には戻れない
5	EDH の選手に代打代走を送ることが出来ます
6	EDH の打順は 1 番から 10 晩までの間で自由に選べます
7	試合途中から EDH を指名する場合、打順は 10 番に入れます
8	EDH の選手が途中退場し補充選手がいない場合、打順が EDH 選手に廻った時は、K(三振)扱いとし、アウトが加算されます

新型コロナウイルス感染防止対策

1	野球場に到着した時点で、選手の健康確認を実施する 発熱(一般的に 37.5° C 以上)や咳などの体調不良の選手およびチーム関係者は、グラウンドへの立ち入りを禁止する
2	試合以外は原則として、全員マスクを着用する ベンチ内でも出場中の選手以外はマスクを着用する事が望ましい なお、開・閉会式での選手及び監督は、マスク着用する事
3	飲み物の回し飲み等の共用は禁止する
4	練習・試合において、選手が密集・密接する円陣や声出しは控える
5	野球道具の共用は、出来る限り避ける
6	試合中に、選手・関係者の体調に異変があった場合は、速やかに大会本部に報告し指示を受ける